



「万葉の里 高岡」位置図



「新潟中越地震」を教訓に、防災機能を備えた「道の駅」として整備しています。



(駐車場の活用)
緊急避難場所として開放可能な駐車場(テント・仮設住宅・緊急物資搬入)

(防災備蓄倉庫)
停電時の道路休憩施設内、消雪装置、トイレ内の電源を供給できる発電機の配備

(防災トイレ)
断水時にでも利用可能なトイレ

(消雪装置の有効利用)
消雪用井戸水を飲料水として利用可能な「濾過装置」の配備

(非常時の通信施設の確保)
無線機、専用回線の常備

供用開始までの経緯

道の駅「万葉の里 高岡」 オープンまでの主な経緯

- ・平成12年度：「高岡道の駅（仮称）検討委員会」を発足。
（委員会での主な検討内容）
 - 計画地の「道の駅」としての適正検討
 - 基本コンセプト及び基本方針の検討
 - 導入施設・施設規模の検討
 - 施設内容の検討（駐車場計画・施設デザイン・情報施設内容・サイン・交差点計画）
- ・平成13年度：現地の地形測量
- ・平成14年度：基本設計、地元説明、用地買収に着手
- ・平成15年度：用地買収
- ・平成16年度：用地買収完了、高岡市が駅名を募集→「万葉の里 高岡」に決定
- ・平成17年度：工事着手、「道の駅」の登録申請→平成17年8月10日登録
- ・平成18年度：オープン

「万葉の里 高岡」 計画概要

1. 所在地 一般国道8号 高岡市蜂ヶ島地先
2. 施設面積 約12,000m²（うち道路管理者 約8,500m²）
3. 施設内容
 - 1) 駐車場 全体：115台（大型43台、小型70台、身障者用2台）
うち道路管理者：85台（大型43台、小型40台、身障者用2台）
 - 2) トイレ 道路休憩施設分：25器（男（小）10器、男（大）3器
女10器、身障者用2器）
地域振興施設分：14器（男（小）6器、男（大）2器、女5器、
身障者用1器）
 - 3) 施設整備 国土交通省：道路情報提供施設（道路情報、TV映像、道路映像、
気象情報、リクエスト端末他）
防災備蓄倉庫（発電機、消雪用井戸水濾過装置）
高岡市：地域振興施設（地域観光情報コーナー、物産館、レストラン、フードコーナー等）